

離島振興計画の案作成に係る住民アンケート調査

アンケートの目的

離島振興法の改正に伴い、兵庫県によって新たな兵庫県離島振興計画が策定されることになりました。本アンケートは、計画の策定に当たり、家島地域の住民の意見を参考とすることを目的に実施されました。

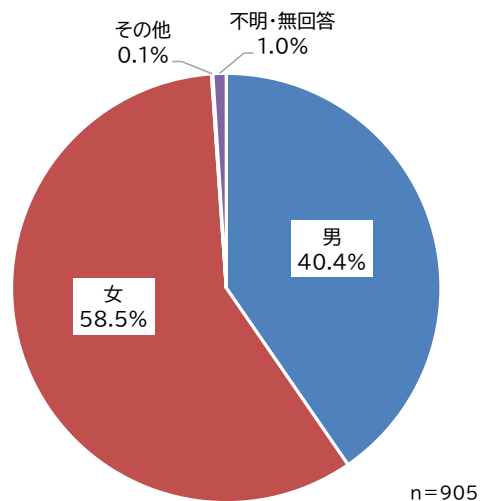
- 方法： 郵送により調査票を配布・回収
回収については、市のホームページより回答するインターネットアンケート方式を併用
- 調査期間： 令和4年10月26日から令和4年11月30日まで
- 調査対象： 家島地域の全世帯2,092世帯(うち10世帯は宛先不明)
- 有効発送数： 2,082件
- 有効回答数： 905件(回答率43.5%)

◆ 回答者ご自身について

問1-1 あなたの性別は(単一回答)

回答者の性別は「男性」が40.4%、「女性」が58.5%と「女性」の回答が多くなっている。

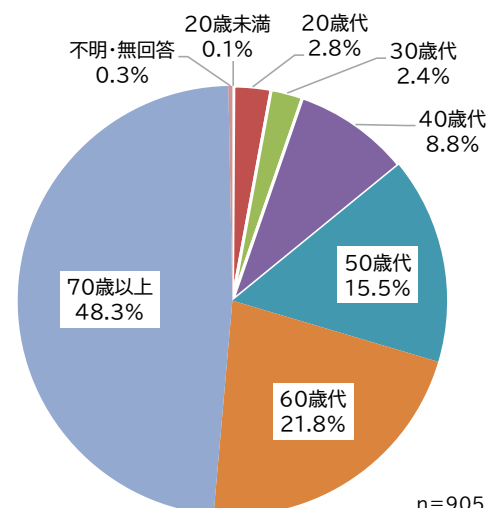
選択項目	人数	構成比
男	366	40.4%
女	529	58.5%
その他	1	0.1%
不明・無回答	9	1.0%
合計	905	100.0%



問1-2 あなたの年齢は(単一回答)

回答者の年齢の割合は「70歳以上」が最も多く48.3%、次いで「60歳代」が21.8%、「50歳代」が15.5%となっており、60歳以上の回答者の割合が70%と多くなっている。

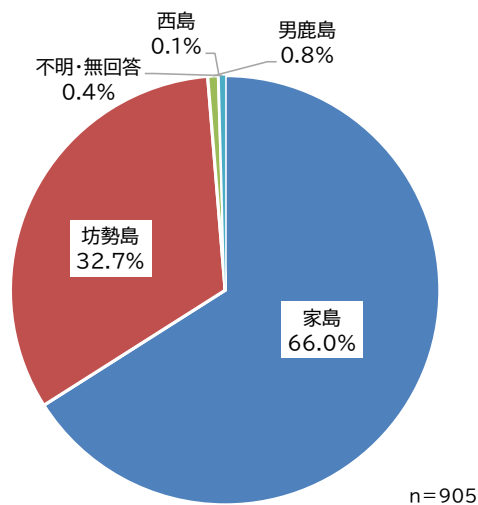
選択項目	人数	構成比
20歳未満	1	0.1%
20歳代	25	2.8%
30歳代	22	2.4%
40歳代	80	8.8%
50歳代	140	15.5%
60歳代	197	21.8%
70歳以上	437	48.3%
不明・無回答	3	0.3%
合計	905	100.0%



問 1-3 あなたのお住まいの地域は（単一回答）

回答者の居住地は、「家島」が 66.0%、次いで「坊勢島」が 32.7%となっている。

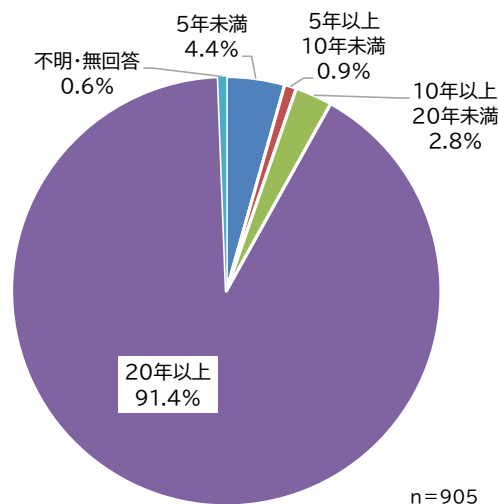
選択項目	人数	構成比
家島	597	66.0%
坊勢島	296	32.7%
男鹿島	7	0.8%
西島	1	0.1%
不明・無回答	4	0.4%
合計	905	100.0%



問 1-4 あなたの居住年数は（単一回答）

回答者の居住年数は、「20 年以上」が最も多く 91.4%と、長く離島に住んでいる方が多くなっている。

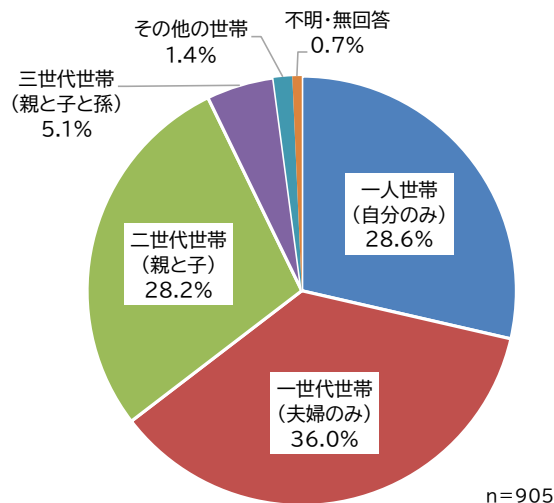
選択項目	人数	構成比
5年未満	40	4.4%
5年以上 10年未満	8	0.9%
10年以上 20年未満	25	2.8%
20年以上	827	91.4%
不明・無回答	5	0.6%
合計	905	100.0%



問 1-5 あなたの世帯構成は（単一回答）

回答者の世帯構成は、「一世代世帯(夫婦のみ)」が最も多く 36.0%、次いで「一人世帯(自分のみ)」が 28.6%、「二世世代世帯(親と子)」が 28.2%となっている。

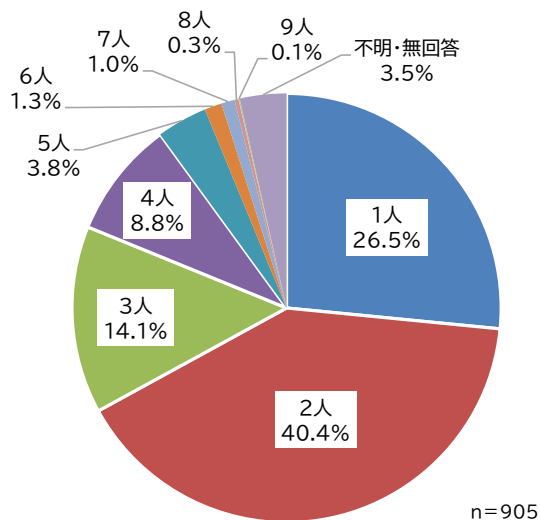
選択項目	人数	構成比
一人世帯(自分のみ)	259	28.6%
一世代世帯(夫婦のみ)	326	36.0%
二世世代世帯(親と子)	255	28.2%
三世世代世帯(親と子と孫)	46	5.1%
その他の世帯	13	1.4%
不明・無回答	6	0.7%
合計	905	100.0%



問 1-6 あなたの世帯は何人ですか（記入回答）

回答者の世帯人数は、「2人」が最も多く40.4%、次いで「1人」が26.5%、「3人」が14.1%となっている。

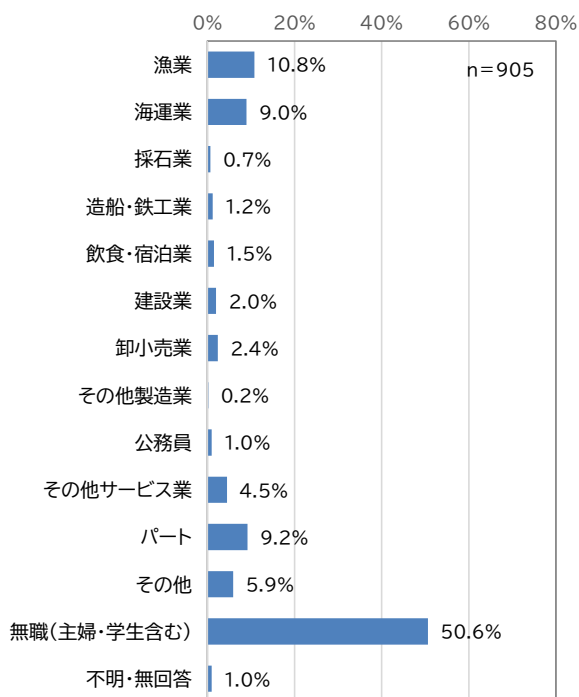
選択項目	人数	構成比
1人	240	26.5%
2人	366	40.4%
3人	128	14.1%
4人	80	8.8%
5人	34	3.8%
6人	12	1.3%
7人	9	1.0%
8人	3	0.3%
9人	1	0.1%
不明・無回答	32	3.5%
合計	905	100.0%



問 1-7 あなたの職業は(主となる職業を1つ選んでください。)(単一回答)

回答者の職業は「無職(主婦・学生含む)」が最も多く50.6%、次いで「漁業」が10.8%、「パート」が9.2%、「海運業」が9.0%となっている。

選択項目	人数	構成比
漁業	98	10.8%
海運業	81	9.0%
採石業	6	0.7%
造船・鉄工業	11	1.2%
飲食・宿泊業	14	1.5%
建設業	18	2.0%
卸小売業	22	2.4%
その他製造業	2	0.2%
公務員	9	1.0%
その他サービス業	41	4.5%
パート	83	9.2%
その他	53	5.9%
無職(主婦・学生含む)	458	50.6%
不明・無回答	9	1.0%
合計	905	100.0%

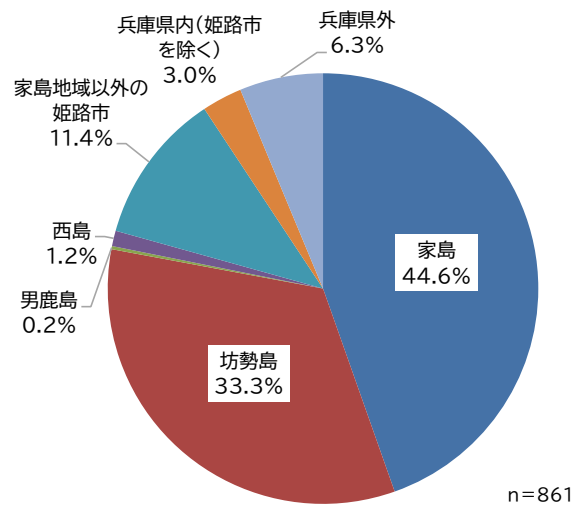


◆ 世帯について

問 2-1 世帯員の勤務されている場所(海運業の場合は主な停泊地)と人数は

「家島」が最も多く 44.6%、次いで「坊勢島」が 33.3%となっている。

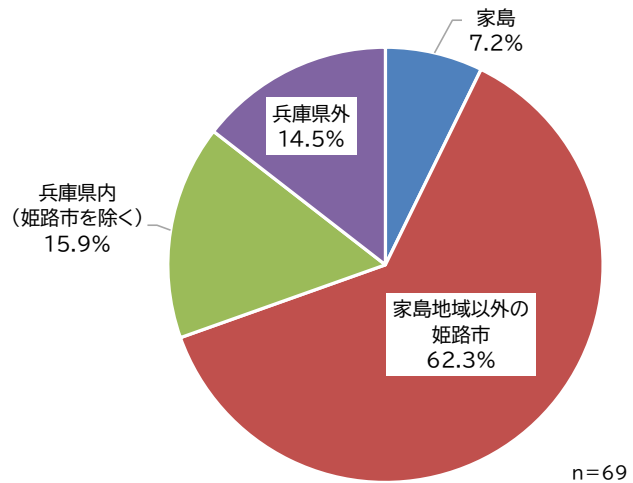
選択項目	人数	構成比
家島	384	44.6%
坊勢島	287	33.3%
男鹿島	2	0.2%
西島	10	1.2%
家島地域以外の姫路市	98	11.4%
兵庫県内(姫路市を除く)	26	3.0%
兵庫県外	54	6.3%
合計	861	100.0%



問 2-2 世帯員の中で、現在、島外の高校・大学等に通学されている方がいらっしゃる方にお伺いします。通学されている場所と人数は

「家島地域以外の姫路市」が最も多く 62.3%、次いで「兵庫県内(姫路市を除く)」が 15.9%となっている。

選択項目	人数	構成比
家島	5	7.2%
家島地域以外の姫路市	43	62.3%
兵庫県内(姫路市を除く)	11	15.9%
兵庫県外	10	14.5%
合計	69	100.0%

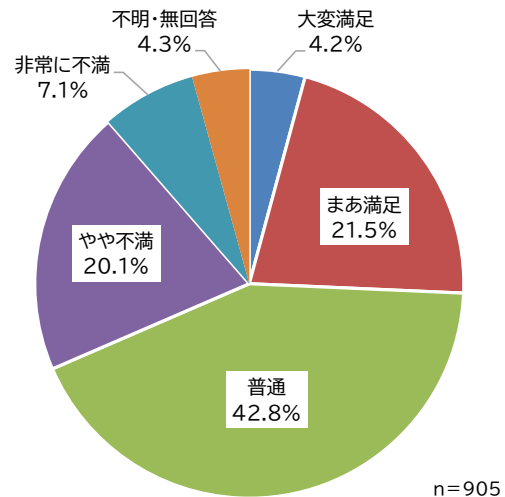


◆ 島の暮らしについて

問3 あなたは、現在の島の暮らしについて、どの程度満足していますか。（単一回答）

現在の島の暮らしの満足度は「普通」が最も多く42.8%、次いで「まあ満足」が21.5%、「やや不満」20.1%となっている。「大変満足」「まあ満足」と感じている方は合わせて25.7%、「非常に不満」「やや不満」と感じている方は合わせて27.2%となっており、「不満」と感じている方が少し多くなっている。

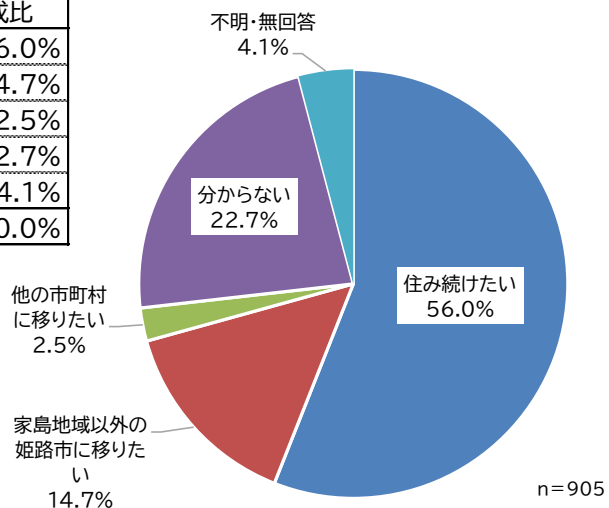
選択項目	人数	構成比
大変満足	38	4.2%
まあ満足	195	21.5%
普通	387	42.8%
やや不満	182	20.1%
非常に不満	64	7.1%
不明・無回答	39	4.3%
合計	905	100.0%



問4 あなたは、このまま島に住み続けたいと思いますか。（単一回答）

島に「住み続けたい」が最も多く56.0%、次いで「分からない」が22.7%となっており、「家島地域以外の姫路市」や「他の市町村」に移りたいと思っている方が合わせて17.2%となっている。

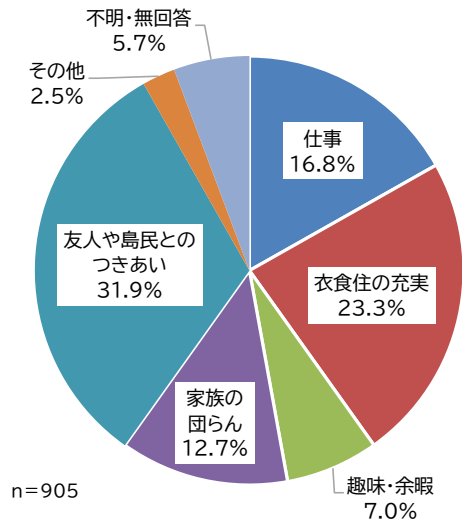
選択項目	人数	構成比
住み続けたい	507	56.0%
家島地域以外の姫路市に移りたい	133	14.7%
他の市町村区移りたい	23	2.5%
分からない	205	22.7%
不明・無回答	37	4.1%
合計	905	100.0%



問 5 あなたは、島の暮らしの中で何を最も大事にしたいですか。（単一回答）

島の暮らしで大事にしたいものは「友人や島民とのつきあい」が最も多く 31.9%、次いで「衣食住の充実」が 23.3%、「仕事」16.8%、「家族の団らん」12.7%となっている。

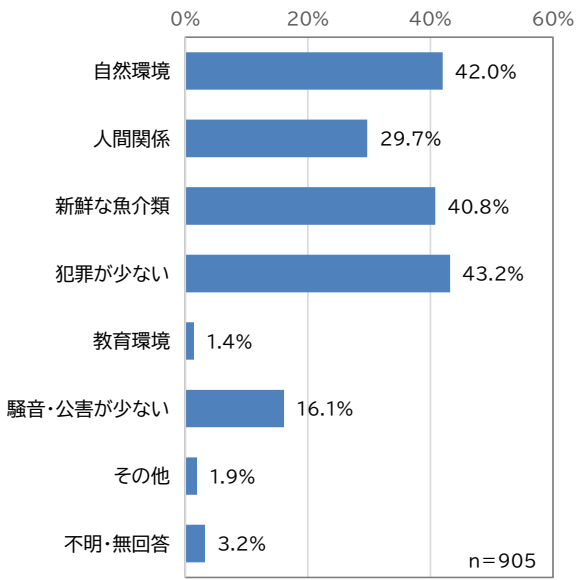
選択項目	人数	構成比
仕事	152	16.8%
衣食住の充実	211	23.3%
趣味・余暇	63	7.0%
家族の団らん	115	12.7%
友人や島民とのつきあい	289	31.9%
その他	23	2.5%
不明・無回答	52	5.7%
合計	905	100.0%



問 6 あなたは、島の暮らしの中で、すばらしいと思うものは何ですか。（複数回答）

島の暮らしですばらしいと思うものは「犯罪が少ない」が最も多く 43.2%、次いで「自然環境」42.0%、「新鮮な魚介類」が 40.8%、「人間関係」29.7%、「騒音・公害が少ない」16.1%で続いている。

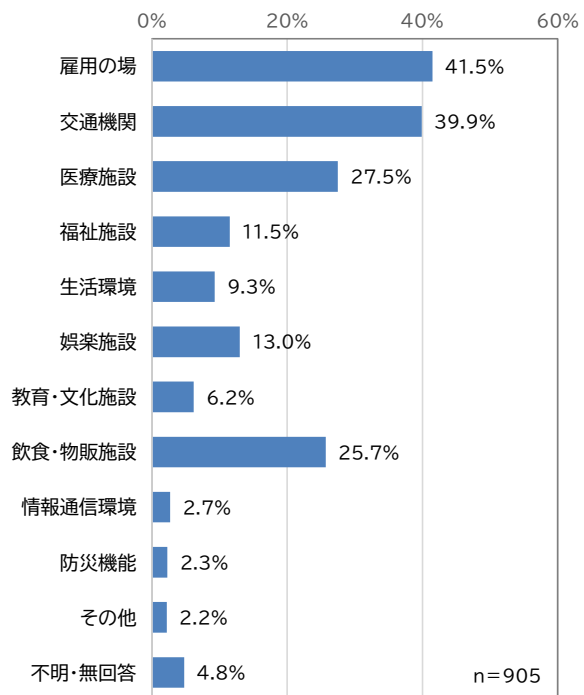
選択項目	人数	構成比
自然環境	380	42.0%
人間関係	269	29.7%
新鮮な魚介類	369	40.8%
犯罪が少ない	391	43.2%
教育環境	13	1.4%
騒音・公害が少ない	146	16.1%
その他	17	1.9%
不明・無回答	29	3.2%
合計	905	100.0%



問 7 あなたの地域が、家島地域以外の姫路市と比べて不十分であると思うものは何ですか。（複数回答）

不十分と感じるものは「雇用の場」が最も多く41.5%、次いで「交通機関」が39.9%、「医療施設」27.5%、「飲食・物販施設」25.7%で続いている。

選択項目	人数	構成比
雇用の場	376	41.5%
交通機関	361	39.9%
医療施設	249	27.5%
福祉施設	104	11.5%
生活環境	84	9.3%
娯楽施設	118	13.0%
教育・文化施設	56	6.2%
飲食・物販施設	233	25.7%
情報通信環境	24	2.7%
防災機能	21	2.3%
その他	20	2.2%
不明・無回答	43	4.8%
合計	905	100.0%

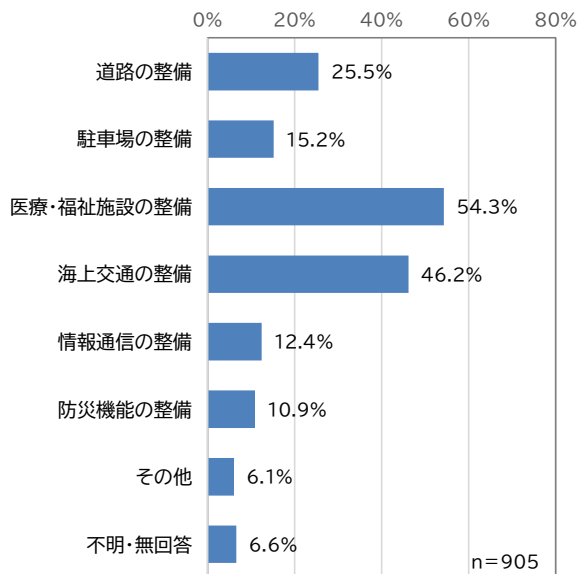


◆ 島づくりについて

問 8 あなたの地域における交通や生活においては、どの整備が必要であるとお考えですか。
期待の高いものを2つ選んで下さい。(複数回答)

交通や生活で整備が必要と感じるものは「医療・福祉施設の整備」が最も多く 54.3%、次いで「海上交通の整備」が 46.2%、「道路の整備」25.5%で続いている。

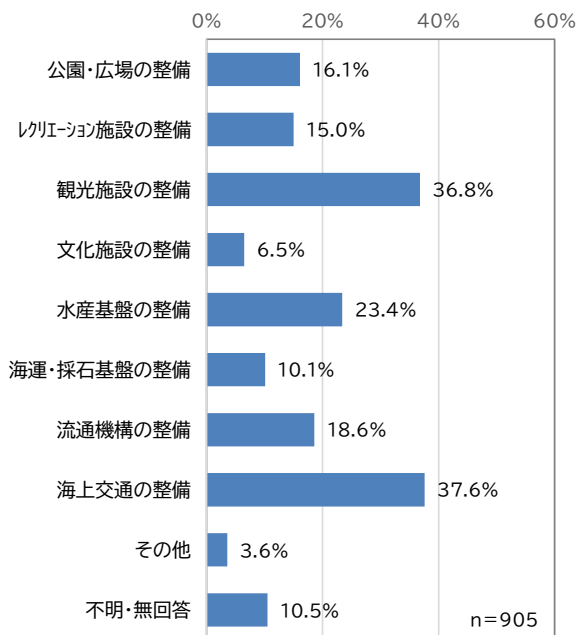
選択項目	人数	構成比
道路の整備	231	25.5%
駐車場の整備	138	15.2%
医療・福祉施設の整備	491	54.3%
海上交通の整備	418	46.2%
情報通信の整備	112	12.4%
防災機能の整備	99	10.9%
その他	55	6.1%
不明・無回答	60	6.6%
合計	905	100.0%



問 9 あなたの地域における観光・交流、産業においては、どの整備が必要であるとお考えですか。
期待の高いものを2つ選んで下さい。(複数回答)

観光・交流、産業で整備が必要と感じるものは「海上交通の整備」が最も多く 37.6%、次いで「観光施設の整備」が 36.8%、「水産基盤の整備」23.4%で続いている。

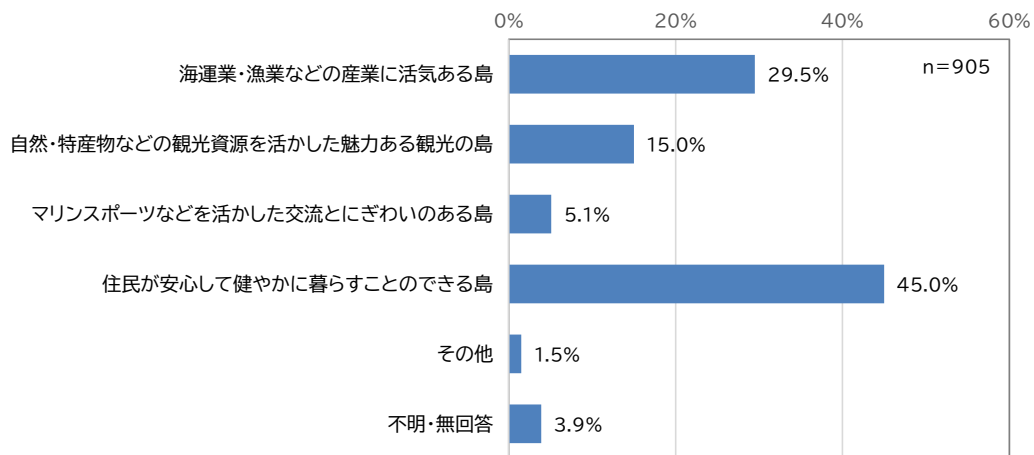
選択項目	人数	構成比
公園・広場の整備	146	16.1%
レクリエーション施設の整備	136	15.0%
観光施設の整備	333	36.8%
文化施設の整備	59	6.5%
水産基盤の整備	212	23.4%
海運・採石基盤の整備	91	10.1%
流通機構の整備	168	18.6%
海上交通の整備	340	37.6%
その他	33	3.6%
不明・無回答	95	10.5%
合計	905	100.0%



問 10 今後、家島地域の魅力を活かしてどのような島になればいいとお考えですか。（単一回答）

「住民が安心して健やかに暮らすことのできる島」が最も多く 45.0%、次いで「海運業・漁業などの産業に活気ある島」が 29.5%で続いている。

選択項目	人数	構成比
海運業・漁業などの産業に活気ある島	267	29.5%
自然・特産物などの観光資源を活かした魅力ある観光の島	136	15.0%
マリンスポーツなどを活かした交流とにぎわいのある島	46	5.1%
住民が安心して健やかに暮らすことのできる島	407	45.0%
その他	14	1.5%
不明・無回答	35	3.9%
合計	905	100.0%



問 11 地域の活性化や地域の振興を図るうえで、どのような施策が必要であるとお考えですか。(自由記述回答)

自由記述回答の中から回答を抜粋(一部については要約)した。

(雇用に関すること)

- ・ 就職する所がないので若い人が島外に出てしまいます。島に残った人は出会いの場が無いので独身の人が多く余計に人口が減ってしまうので就職する所が増えて若い人が残る島になって欲しいです。
- ・ 島外への人口流出を防ぎ少子高齢化を防ぐには、交通費の高騰を抑えることに加え、島内に安定した収入が得られる雇用の場を確保する必要があるのではないのでしょうか。
- ・ 海運業が下火となり、職場が無くなっている。従って、若者が島外に出る事にて高齢化となり、人口減となる。大型施設で職場を設ける事が必要と思う。
- ・ 働ける場所がないと人口は増えないので、企業の誘致があってもいいのでは。
- ・ 高齢者であってももう少しだけ働ける場所があったら良いと思う。
- ・ 雇用を生むようなものが必要。ITの時代。姫路市役所で島でも出来るような仕事を家島に住んでもらってする。空き家対策にもなる。
- ・ 島の人口が激減しているのは何といても働く場所が無いからです。大学を卒業した後、戻る場所がありません。高齢者ばかりになりすごく不安です。今はリモートで家に居て仕事出来る時代なので、空家がいっぱいあるので、島外の若い人達に住んでもらえたらと感じます。家島は海と山に囲まれていて自然環境は素晴らしい犯罪もなく、人情があるので、住みやすい所だと思います。

(交通に関すること)

- ・ 船代が値上げされ通勤や通学、普段の生活にまで負担が大きくなりました。このままでは過疎化がますます進む一方だと思います。若い世代や高校生は島からどんどん出て行ってしまふ。若い世代にも島に残って生活ができるような政策を作って頂きたい。
- ・ 島のライフラインの根幹である海上交通について今以上の利便さを求めるのは難しいと思うがなんとか運賃値上げ等を抑制し現在の状況を維持願いたい。
- ・ 今年になって姫路行きの運賃が値上げしたが正直、値上げしてしまうと島に来る方がますます少なくなると思います。実際、現在通っている人でも島外に出ようとする人もいます。島に人が来るためには来やすくするしかないと思うので、もう少し安い運賃で乗降できるようにするのが一番だと思います。また、住んでいる住民にとってもそうしてもらえともっと長く住もうと思うのではないかと思います。子育てする上ではとても良い環境になっているので移住される方が増えていくようとりあえずは島に足を運んでもらうことが大切ではないかと思います。
- ・ コミュニティバスが運営されているが、勾配のある坂道など、高齢者にとって負担となる所には、まだ行き届いてないと考ええる。

(医療・福祉に関すること)

- ・ 過疎は、家島だけでは無い。高齢でも健康で居られる体制が必要。
- ・ 家島特別老人ホームをなくさないでください。ある物は機能させてください。
- ・ 母は介護施設に入所してます。家島での入所を希望したのですが、空が無くて、島外の施設に入所しました。島内の介護施設をもっと充実させて欲しいと思います。
- ・ 高齢化が進み、最後を島でと思っても、自宅介護では大変な面も多く、必然的に坊勢以外の介護施設になります。坊勢にもショートとか 24 時間体制の介護施設が欲しい。
- ・ 通院などで病院に通う人が、船代の値上がりにより負担が増えている。最近では船代の値上げにより、観光客が来るのも減ってしまうのではないかも思う。これ以上船代の値上げになっていくなら、何か交通(海上)面でのことを考えて欲しい。

(観光に関すること)

- ・ 家島の活性化や地域の振興として観光業の推進を図っていただきたい。自治会(区会)がまだ元気な間に、また国・県・市の助成を受けて協議会を立ち上げて 10 年パターンの計画をしてほしい。①温泉を採掘する(温泉調査)。②宿泊施設の整備。グランピング(専門業者に委託)。キャンプ場の設置。③海水浴場、魚釣り場を設置。国立でも県立でもいい。離島の島一つ使って大プロジェクトを考えてほしい(土地は自治会の所有地を利用)。
- ・ 飾磨港のサポートセンターを見ると毎日、家島に観光に行く方が何人もおられます。香川県の直島はアートの島として観光の見所がある様に、家島にも何か見所を作れると観光客にとっても楽しく収益が見込めないかと感じます。また空家を用いて、素泊まりなど宿泊施設にすると気軽に家島に泊まりたい方に有効ではないかと感じます
- ・ 今のままでは衰退するっぽうだと思います。観光業を盛り上げるにしても観光客が来ててもコミュニティバスが運休といったところがみられる。根本的な事を変えない限り、島の活性化は厳しいと思います。
- ・ 最近、家島がテレビで良く放映されているのを見て、島外から観光客が多く来られているようですが、喫茶やレストランが充実していないように思います。

- ・釣りが多く、夏には海水浴の方も多く来られるのに、気軽に立ち寄れる店がほぼない(1つもない)その為、お店を開こうにも、振興支援の助成金も出ないのですぐ行動に移せず、あきらめてしまいました。とても良い島なので、子連れで来られる方も多く、住み心地がいいと分かれば、きっと人口も増えると思います。助成対象でないと言われていて書かれている事が多い坊勢です。とても残念です。子供達にとって、空気もきれいで、周りの方もとても親切で、お魚も新鮮なものが頂けて、とてもいい環境なのでたくさんの方に来て頂きたいです。

(生活環境に関すること)

- ・生活しづらい環境にあるから、人口が減少してると感じます。雇用の場も少ない、コンビニもない不便な島で、せめて本土との交通の便の増便、船代の料金値下げなどを考えていただけたら、島での生活の不便さが解消されるかもと思います。
- ・各地区にスーパーの建設。地元で食糧品を購入するとしても欠品ばかりで価格が高い。これが不便であり物価が高いため姫路に移住する。
- ・健康のため夕方とか夜(8時頃)歩こうと思ってもイノシシと出会ったら怖いので外出しません。山の方では昼でもいるので行けません(出会いました)たくさんの方がけがなどをしなければイノシシに対して何もしてもらえないのですか。今島民皆の願いです。早く以前のように山歩きをしたり海岸を歩いたりするようにしてください。檻に入るのを待っているだけでは絶対だめです。早く退治して下さい。
- ・仕事のない島に人が住まないのは当然であるが現状を維持するようにした方が良くと思う。水道を赤穂から引いてるが50年も経過しているので総点検整備が必要と思う。

(娯楽に関すること)

- ・若い子育て世代のお母さん達をまず増やすと良いと思います。島は全く娯楽がなく本島や坊勢島で生まれ育った人ではなくよそからのお嫁さん達にはとても淋しい所になってしまっていると思います。定期便が無くなる時間帯以降では交流が全く出来ません。そんな若いお嫁さん達が笑顔になれるようなカフェや子供と楽しめる公園、図書館、小さな子供用品店などを作ってあげてもらえたら良いと思います。

(教育に関すること)

- ・少子高齢化のため、子供が少なく PTA 会長、子供会会長になることへの負担がかなりある。そのため、子供が小さいうちに転校してしまう人も多いので、PTA や子供会を無くして欲しいです。
- ・子ども達に対して家庭及び学校において、島の子という誇りを持つような意識を高める。生活や教え及び学校教育をしていただけたらと思います。
- ・小中までは家島・坊勢に学校があるが高校からはほとんどの子供が島外に行くようになっている。船の料金が高すぎると思う。補助金があったとしてもとんでもない金額だ。船会社の方ももう少し考えて欲しい。
- ・小学校の統合について、市と地域の話合いが進められていますが、島の学校は船で渡って通学という通常の方法と全く異なるものなので、人数が少なくなったから統合、併合と簡単に考えられるものではありません。どんなに島の人口が減少しても、小、中学校が島に無ければ、島に住む必要性がなくなり、さらなる減少が加速し、地域に残っている様々な組合や協力し合うコミュニティが崩壊します。

(子育て(世代)に関すること)

- ・若い世帯が島外へ流れないように子育て支援の充実、教育支援など重点的に取り組んでほしいです。高齢者を支えるべき若い方の負担が重過ぎだと思えます。と同時に高齢者には福祉など充実している反面、子育て世帯への支援は少なく、島特有の物価高交通費高など生活が難しくなって、どんどん島外へ出て行ってしまいます。もっと若者が生活しやすく安心して子育て・教育が出来る環境を作って欲しいと願います。

(若者に関すること)

- ・人が減って地域に残っている若者に大きな負担がかかっている。祭りや行事も無理であればやる必要ないと思う。みんなで支え合って穏やかに暮らせばそれでいいです。
- ・山村留学などで島外の人にも島の良さを知ってもらい、将来UターンIターンで島の人口が増えるように願います。
- ・何人か移住者の方はおられますが、特に若い移住者の方々が定着されずよそへ移ってしまいました(空き家トラブル、人間関係トラブル)。移住者が増えにぎわいのある町になるには空き家活用、大学生世代との長期的な交流が必要だと思えます。とにかく空き家対策が機能していないように感じます。費用はかかりますが、家島の存続に必要なことです。家島移住者(都市からのみでなく)手当を希望します。家島は地方からでも移住したい素晴らしい魅力があります。

(行政に関すること)

- ・全国的に過疎化が進んでいる地域では、なんらかの形で税金などを安くするなど、すれば少しは住み良くなると思います。
- ・昨年末、島の活性化を目指し、NPO 法人を立ち上げました。「空き家対策」「美化活動」「婚活」「子育て支援」の4本柱で活動を進めている。今年度はある程度の成果も上がった。より充実した活動が出来るよう、姫路市からの助成金などの支援を切望します。